

やさいレポート（令和8年9月号）



はくさい



発行日：令和8年9月8日

1. 卸売価格の動向

○80 円/kg（9月5日）

➢ 平年比：80%

○9月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○342 円/kg

（8月14日全国平均）

➢ 前月比：158%、平年比：147%

➢ 東京：229 円（1/4 玉）

➢ 大阪：195 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：1/20（前月 2/20）

➢ 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○83g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：92%

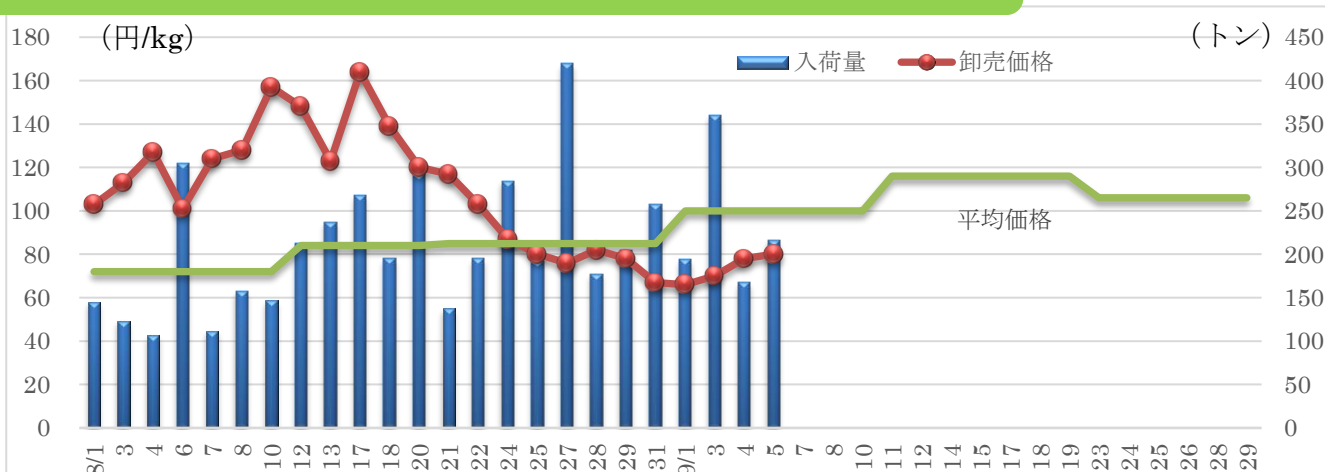
➢ 前年同月比：98%

○2,533g/人（2025 年年間）

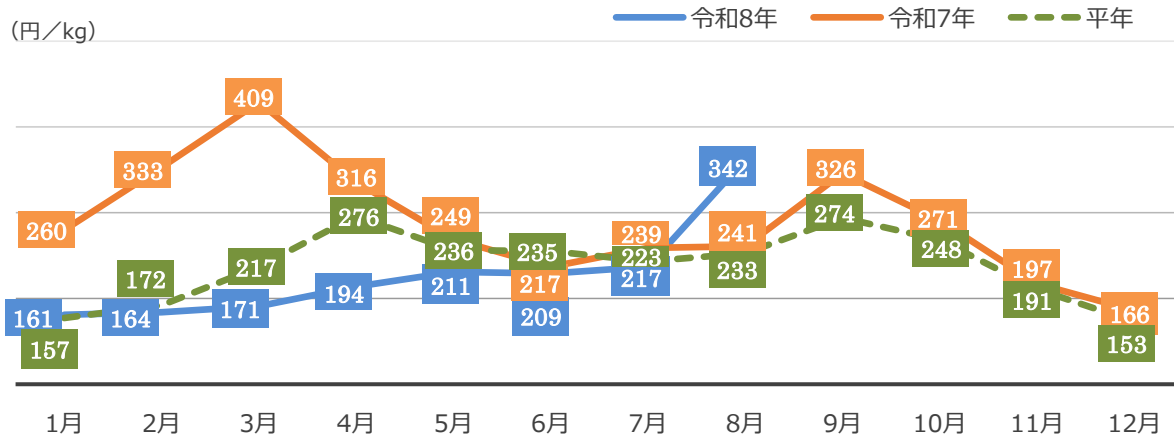
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (7/13)	減少	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(9/5~10/2)

週 別 の 天 候				
9/5~9/11	北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本では、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
9/12~9/18	北・西日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/19~10/2	北・東日本では、天気は数日の周期で変わります。 西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60%	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70%	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70%	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向(はくさい)

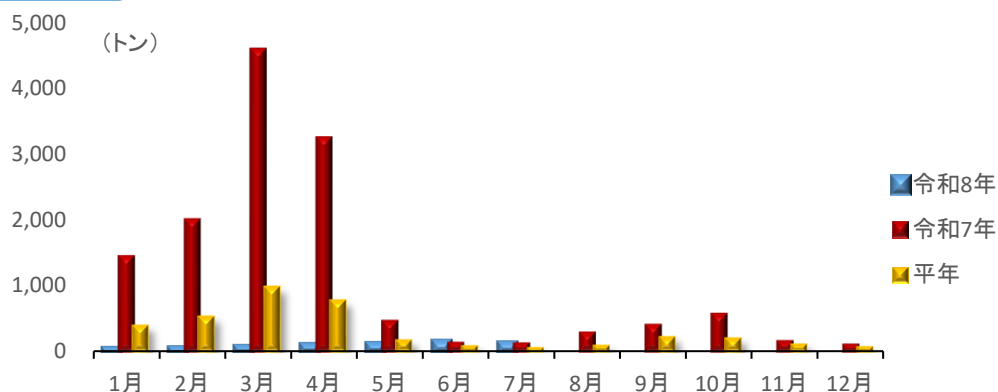
○106 t (7月輸入量)

➤ 前年同月比：91%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、長野県産主体の入荷となった。7月から8月上旬までの高温や少雨の影響で小玉傾向となったため、入荷量が平年を大幅に下回った。前月より平年を上回っていた価格は、上・中旬ともに平年の6割以上の価格となった。下旬は適度な降雨により入荷が増えたことから、平年並みの価格となった。

9月は、前月に引き続いて長野県産主体の出荷となる。高温・干ばつ等の影響で小玉傾向であったが、8月後半の適度な降雨により生育も回復したことから、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課